

書画類(絵画)

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
1	頼春水像	絹本着色 掛幅装	1幅	江戸後期		73.8×28.5		外題題箋「先君肖像 府学丁祭正献官服」, 掛緒に小札3枚付属, 小札①表・墨書「頼春水肖像」, 同・鉛筆書「先君肖像 府学丁祭正献官服」, 同裏「頼成一蔵」, 同・朱文長方印「松廬」, 瓢形小札②「頼」, 小札③両面・ペン書「83」, 外箱: 紙箱(48.5×8.0×7.2, 小鈎付属), 側面貼紙「春水先生肖像」, 同・朱文長方印「嶺松廬」, 貼紙「二」, 「京都 芝田堂謹製」, 内箱: 桐印籠箱(48.1×7.6×6.8), 蓋表「家祖春水先生肖像」, 蓋裏「広島宗家頼氏秘蔵」, 側板貼紙に朱文長方印「広島県広島市袋町五五 頼弥次郎」, 三段表装: 天地・萌黄地平絹, 中縁・薄茶地宝尽文綾, 風帯・一文字とも薄茶地牡丹唐草文金襴, 黒漆塗切軸	I-1
2	頼山陽像	紙本石版 掛幅装	1幅	明治時代		111.2×30.9	竹紙	外題直書「山陽翁石版摺肖像」, 貼紙「二十一」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製印可軸	I-7
3	頼山陽像	絹本着色 掛幅装	1幅	昭和5年	山田翠雨画, 頼古樸賛	112.2×41.3		落款「昭和五歳庚午六月旬二日 曾孫元緒謹書」, 白文方印「頼氏元緒」, 朱文方印「字士丈」, 朱文円印「翠雨」, 三段表装: 天地・薄茶地平絹, 中縁・薄茶地牡丹唐草文緞子, 一文字・風帯とも白茶地小花唐草文金襴, 象牙切軸	I-60
4	飯岡義斎像	紙本着色 掛幅装	1幅	江戸後期		36.8×26.3	楮紙	桐印籠箱(47.4×7.1×6.5), 外題題箋「梅颯様の父上の御楚ふ たいしの品 弥二郎二遣ス物」, 掛緒に瓢形小札「頼」, 三段表装: 天地・白地平絹, 中縁・薄茶地牡丹唐草文緞子, 風帯・一文字とも白地小花唐草文金襴, 象牙切軸	I-49
5	菅公像	紙本着色 掛幅装	1幅	江戸後期	頼春水賛	(画)46.1×19.5, (賛)16.2×13.9	楮紙, 竹紙	外題直書「菅公肖像」, 貼紙「九」, 朱文方印「頼惟完」, 白文方印「松雨山房」, 三段表装: 天地・赤茶紙, 中縁・鼠茶紙, 一文字・萌黄花菱文唐紙, 木製切軸	III-4
6	蘇東坡像	紙本着色 掛幅装	1幅	文政9年	遠坂文雍画, 頼山陽賛	121.6×43.6	竹紙	外箱: 杉落蓋箱(55.5×8.0×7.5): 蓋貼紙「山陽翁賛 文雍 東坡像」, 朱文長方印「嶺松廬」, 内箱: 桐差蓋箱(53.0×6.5×5.8), 蓋表「蘇東坡先生肖像 家山陽先生七古題賛 白川藩画史文雍画」, 同・黒文円印, 蓋裏「安政三年丙辰夏六月望日児協謹題」, 白文方印「」, 側板貼紙「文雍東坡肖像山陽翁賛」, 貼紙「八十二」, 朱文方印「頼協之印」, 落款「丙戌臘月望後学頼襄敬題 付元協」文雍」, 白文方印「頼襄」, 白文方印「頼氏子成」, 白文長方印「文雍」, 三段表装: 天地・茶地平絹, 風帯・一文字とも茶地桐文緞子, 象牙切軸, 船越衛書簡(十八日付, □原□処宛, 19.6×169.3, 封筒入)付属	I-36
7	白居易像	紙本木版 掛幅装	1幅	江戸後期		88.1×45.9	竹紙	外題題箋「唐白香山画像」, 丸表装: 総縁・茶染竹紙, 一文字・浅葱揉み紙, 木製切軸	I-57
8	富士自画賛	紙本墨画 掛幅装	1幅	(天保2年)	頼聿庵	29.7×46.1	竹紙	外題直書「聿庵翁富士自画賛 孫元緒装之」, 貼紙「三十」, 落款「聿庵併題」, 白文方印「頼」協(連印), 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・萌黄染紙, 木製印可軸	I-13
9	山水自画賛	紙本墨画 掛幅装	双幅	江戸後期	頼支峰	各 128.2×13.2	竹紙(薄赤染)	各幅とも外題直書「支峰仲父自画賛」・貼紙「十六」, 落款「戲墨依子明韻 復」, 白文楕円印「行雲流水」, 朱文長方印「雲出岫」, 白文方印「支峰間人」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製切軸	I-5
10	枯木図	紙本墨画 掛幅装	1幅	明治15年	頼支峰	113.5×31.2	竹紙	外題直書「支峰翁枯木圖 頼氏所蔵」, 貼紙「卅二」, 落款「壬午五月醉餘作此図似弥郎 欲其清膽如此也 支峰復」, 白文方印「頼復」, 朱文方印「支峰」(連印), 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・萌黄染紙, 木製印可軸	I-14
11	虎図	紙本着色 掛幅装	1幅	安永5年	龍煙画, 飯岡義斎賛	112.6×52.5	竹紙	外題題箋「□□□□」画鳥虎写」, 貼紙「七」, 落款「丙申春正月集圓翁書」龍煙写」, 白文方印「孝欽之印」, 白文方印「澹寧」, 朱文方印「某或」, 明朝表装: 総縁・茶地牡丹唐草文海気, 明朝・萌黄地平絹, 木製切軸	III-3
12	近清書画冊子	紙本墨書・ 墨画 折本装	1帖	明治3年	銭子琴	9.8×4.1	竹紙	紺地帙(筒状, 9.8×4.8×1.9, 題簽「□□□□□□」)付属, 浅葱表紙, 外題題箋「近清書画冊子 小華題」, 白文方印「銭樺」, 朱文方印「子琴」(連印)13顆(まか多数, 「時同治九年庚午春月書於醉花山館」との記載あり, 折数29, 付箋「昭和卅五年松雲堂主人所贈 銭氏子琴書画 荒波烟崖翁旧蔵」)	IV-223
13	古樸画譜	紙本着色 仮綴	1冊	明治時代	頼古樸	20.0×14.0	小半紙	共紙表紙, 「画譜」, 表紙「頼弥二郎」	III-385-3

書画類(絵画・書)

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
14	古樸漫画	紙本著色 仮綴	1冊	明治時代	頼古樸	20.0×14.0	小半紙	共紙表紙,「漫画」,表紙「頼弥二郎」	Ⅲ-385-4
15	茶爐図	紙本墨書・ 墨画淡彩 一紙	1枚	文化9年	万波醒廬	28.1×101.6	楮紙	落款「醒廬 士題」,白文長方印「舒嘯」(冠帽印),白文長方印「佞」「誠」(連印),端裏書(頼春水筆)「備前教授万波甚太郎□造茶爐 万波茶炉図 文化九年寄示」	Ⅲ-95
16	〔山間楼閣図〕	紙本墨画 一紙	1枚	江戸中後期		23.6×16.4	楮紙	白文方印「赤松」「奏」(連印)	Ⅲ-348-14
17	常州多珂郡赤浜村新野宅長久保赤水隠居松月亭君侯憩息図	紙本墨画 折畳装	1鋪	(寛政3年頃)		41.0×51.7	楮紙	外題題箋「赤水老人松月亭図」,「常州多珂郡赤浜村新野宅長久保赤水隠居松月亭君侯憩息図」上ノ二人ハ主謁者,ソノ次ハ赤水夫婦ヨリ其長子及諸兒孫ナリとの記載あり	Ⅲ-94
18	頼聿庵先生五十年祭恭賦併画	紙本墨書 一紙	1枚	(明治39年)	和知霜谷	23.1×70.2	竹紙	落款「鶴仙園霜谷藁」,朱文楕円印「雀仙園寓」,朱文長方印「友琴書」(冠帽印),白文方印「和知之印」,朱文方印「霜谷」,七言律詩および古梅図	Ⅲ-336-75
19	梅図	紙本墨画	1通	大正10年	畠山逸人	23.0×136.8	竹紙	賛「疎影横斜水清浅暗□浮動月黄昏」,落款「辛酉春海相亭写 畠山逸人」,朱文円印「□」(冠帽印),朱文方印「天兔之印」,白文方印「三□□□」	Ⅲ-362-1-1
20	一行書「天満大自在天神」	紙本墨書 掛幅装	1幅	宝暦2年	頼春水	88.8×17.2	竹紙	外題直書「春水大人幼年御書」頼家蔵品,朱文長方印「頼氏必正楼」,貼紙「二十四」,掛緒に小札「84」,落款「子圭七歳拝書」,朱文長方印「春水」(後捺),三段表装:天地・竹紙,風帯・中縁とも浅葱染紙,一文字・薄茶地亀甲に唐花唐草文錦,木製切軸	I-10
	家訓合装	紙本墨書 掛幅装	1幅			軸長 64.0		外題直書「春水梅颯二大人家訓合装」,朱文長方印「頼氏必正楼」,貼紙「九十八」,掛緒に瓢形小札「頼」,袋表装:総縁・竹紙,木製撥軸	I-44
21	1) 覚(梅颯へ江戸詰留守中の心得)	紙本墨書	1通	(寛政2年) 9月13日	(頼春水)	20.5×30.8	杉原紙	「春水遺響 八」所収	I-44-1
21	2) 覚(山口重三郎へ学塾指揮の心得)	紙本墨書	1通	文化5年3月	頼春水	15.2×30.2	杉原紙		I-44-2
21	3)〔覚〕(四九之日,朔・望・佳日前掃除之事)	紙本墨書	1通	(文化2 ~5年)	(頼春水)	15.0×32.8	杉原紙	「春水遺響 八」所収	I-44-3
21	4) 逗留之間心得之事	紙本墨書	1通	6月6日	(頼春水)	15.4×44.4	杉原紙		I-44-4
21	5) 留守の心得	紙本墨書	1通	(文政2年)	(頼梅颯)	14.3×45.9	諸口紙		I-44-5
	浅野齐賢書・頼春水跋「洪範」	紙本墨書 掛幅装	1幅	(寛政3年)		軸長 47.2		桐印籠箱(49.3×6.0×高5.8),側板貼紙墨書「四十五」,同・鉛筆書「45」,外題直書「齐賢公御書春水翁跋」,朱文長方印「頼氏必正楼」,貼紙「四十五」,掛緒に小札「74」,明朝表装:総縁・一文字とも茶地平絹,明朝・白地平絹,象牙切軸	I-20
22	1) 洪範首節	紙本墨書	1通	(寛政3年)	浅野齐賢	29.1×21.8	竹紙	落款「齐賢書」,白文長方印「源」,「齐賢」(連印)	I-20-1
22	2) 春水識語	紙本墨書	1通	寛政3年	頼春水	28.9×13.7	竹紙	識語「辛亥冬十月六日 国儲齐賢公手書洪範首節 手賜臣惟完太傅山田俊為為傳尊旨 不堪感戴恐懼之至 臣惟完拜識」	I-20-2
23	五言古詩「歳暮書懐」	紙本墨書 掛幅装	1幅	文化10年	頼春水	38.4×28.4	竹紙	外題直書「家春水先生壬申歳暮尊製」孫元協謹蔵,白文方印「協」,貼紙「は五式七号」,落款「歳暮書懐 文化十年癸酉春日 春水老人」,朱文長方印「自然」(冠帽印),朱文方印「頼」,朱文方印「惟完」,丸表装:天地・中縁とも竹紙,一文字・浅葱地桐文緞子,黒漆塗撥軸	Ⅲ-8
24	二大字「梅颯」(頼春水絶筆)	紙本墨書 掛幅装	1幅	文化13年	頼春水	29.0×67.4	竹紙	桐印籠箱(90.2×7.5×6.9),側板貼紙「春水先生梅颯二字額面」,同・朱文長方印「嶺松廬」,蓋表「春水翁筆梅颯二字額」,蓋裏「広島頼宗家蔵」,同・朱文長方印「嶺松廬」,小札「頼春水筆 梅颯二字額 頼成一蔵」,同・朱文方印「松廬」,落款「春水有所付」,朱文長方印「自然」(冠帽印),朱文方印「千秋」カ,朱文方印「春水」,丸表装:総縁・薄茶地平絹,一文字・白地石畳に宝尽文金襴,木製切軸	I-52

書画類(書)

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
	惟清和歌合装	紙本墨書 掛幅装	1 幅			軸長 48.7		桐印籠箱(51.1×18.2×7.4)にI-30~32を一括, 外題直書「亨翁大人授梅颯夫人及山陽翁和歌」, 同・朱文長方印「頼氏必正楼」, 貼紙「七十二」, 明朝表装: 総縁・白生地絁絹, 一文字・茶地唐花唐草文金欄, 中縁・竹紙, 明朝・白地綾, 木製切軸	I-30
25	1) 和歌二首	紙本墨書	1 通	天明元年	頼惟清	16.3×30.0	杉原紙	「子なるもの夫婦孫なる久太郎をつれ, 我に見せハやと此度下りけれハ嬉しくて 祖父老人」	I-30-1
25	2) 歌稿	紙本墨書	1 通	天明元年	頼惟清	16.6×28.8	杉原紙	詞書「子なるもの妻志津によみてつかハし侍る」「惟清」, 頭点(朱), 校訂(墨)	I-30-2
	和歌合装(春水・梅颯・山陽)	紙本墨書 掛幅装	1 幅	江戸後期		軸長 48.7		蓋表「家先賢和歌合装」, 蓋裏「広島頼氏蔵」, 朱文長方印「頼氏必正楼」, 貼紙「七十三」, 明朝表装: 総縁・白生地絁絹, 中縁・竹紙, 一文字・茶地唐花唐草文金欄, 明朝・白地綾, 木製切軸	I-31
26	1) 和歌二首	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼春水	14.7×16.2	杉原紙	「春雨 惟完」	I-31-1
26	2) 和歌二首	紙本墨書	1 通	天保2年	頼梅颯	13.0×21.0	竹紙	「元協か君も仰ことかうふりてうつき四日東に旅たつに送るとて 模颯」	I-31-2
26	3) 和歌二首	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼山陽	19.5×26.2	杉原紙	詞書「花もみせつもみちも見せつ」「襄」	I-31-3
	和歌合装(春風・杏坪・玲瓏・三穂)	紙本墨書 掛幅装	1 幅	江戸後期		軸長 48.7		貼紙「七十四」, 明朝表装: 総縁・白生地絁絹, 中縁・竹紙, 一文字・茶地唐花唐草文金欄, 明朝・白地綾, 木製切軸	I-32
27	1) 和歌二首	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼春風	14.1×18.9	杉原紙	詞書「元協より寄来りしふみのつゝ紙に梅のおし花有けれハ」「惟疆」, 「梅颯大人御笑正奉希候拜」との記載あり	I-32-1
27	2) 和歌	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼杏坪	14.5×13.1	杉原紙	詞書「郭公を梅か枝につくりたるを見せなひけれハ」「たゝなこ」, 「御直し被成可被下候」との記載あり	I-32-2
27	3) 和歌	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼玲瓏	30.8×5.3	短冊(打曇風摺 杉原紙)	「冬旅」, 紙背墨書「ゆ良子」	I-32-3
27	4) 和歌	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼三穂	15.3×26.9	杉原紙(源氏香 下絵摺)	「みちてる乃ぬしはしめて吾妻におもむき給へるを送るとて 十子」	I-32-4
28	七言絶句「生男志喜」二絶	紙本墨書 掛幅装	1 幅	江戸後期	頼春水	27.1×22.5	楮紙(表面に白 色絵具)	杉二方棧箱(36.0×6.5×高6.6), 蓋表「春水大人弄璋志喜二絶」, 蓋裏「広島宗家頼氏蔵」, 同・朱文長方印「松廬」, 側板貼紙「春水大人弄璋志喜二絶」, 同・朱文長方印「嶺松廬」, 外題直書「頼春水詩」, 朱文長方印「松廬」, 落款「生男志喜 春水」, 白文長方印「春水」カ(冠帽印), 白文方印「頼」, 朱文方印「惟寛」, 明朝表装: 総縁・縹色亀甲地に鳥文裂, 明朝・白地平絹, 象牙切軸	I-53
	頼家十五先生詩歌合装	紙本墨書 掛幅装	1 幅			軸長 106.0		貼紙「卅九」, 朱文長方印「頼氏必正楼」, 掛緒に小札2枚付属, 小札①「87」, 小札②表「吾家十五先生」, 同裏「頼出品」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製撥軸	I-15
29	1) 七言律詩「亂山環合水侵門…」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼春水	23.5×34.0	楮紙	朱文長方印「春水」(冠帽印), 朱文方印「頼惟寛印」, 朱文方印「芸藩教授」	I-15-1
29	2) 和歌二首	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼梅颯	35.4×44.0	鳥の子紙(打曇)	詞書「有隣ぬしの家にやまとうたのつとひありけるか…」「模颯」	I-15-2
29	3) 七言律詩「十五夜草堂待月値雨」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼春風	44.5×15.1	楮紙	「十五夜草堂待月値雨 惟疆」	I-15-3
29	4) 七言絶句「得舟字」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼杏坪	15.5×20.5	楮紙	落款「得舟字 杏叟」, 白文長方印「杏坪」(冠帽印), 朱文方印「頼」「柔」(連印)	I-15-4
29	5) 七言古詩「訪武元景文僑居」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼山陽	16.0×29.1	杉原紙(琴桂下 絵摺)	「襄」	I-15-5
29	6) 和歌短冊「寄篠恋」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼三穂	35.5×5.4	楮紙		I-15-6
29	7) 七言律詩「奉送佐郎賢従弟之東都」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼小園	24.0×26.4	楮紙打紙	「竹原頼元髯拜」	I-15-7

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
29	8) 七言絶句「京復二郎書墓有詩用其韵」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼采眞	19.0×15.0	竹紙(茶染)	「十月十七日京復二郎書墓有詩用其韵」「采眞燹」	I-15-8
29	9) 七言律詩「初冬」	紙本墨書	1 通	文化9年頃	頼景讓	17.8×34.5	竹紙	落款「頼元鼎拜」,「為春堂賞菊分得林字」,朱文長方印「自照」(冠帽印),白文方印「頼元鼎」(連印)	I-15-9
29	10) 七言古詩「夜色蕭條二八秋…」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼来州	19.0×26.5	楮紙	「禱拜乞政」	I-15-10
29	11) 七言絶句「何邊獵馬向風嘶…」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼聿庵	30.3×41.9	竹紙	落款「協」,白文長方印「尚古」(冠帽印),朱文方印「頼協之印」,朱文方印「聿庵」	I-15-11
29	12) 七言絶句「飄然客至自東州…」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼支峰	25.0×21.8	詩箋(竹紙)	落款「穆庵主人」,白文長方印[](冠帽印),白文方印「頼復」(連印),詩箋は「竹原奉盈樓箋」	I-15-12
29	13) 七言古詩「元啓君至喜次從弟十別韻」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼達堂	23.8×7.8	楮紙(赤染)	「鉉未定稿」	I-15-13
29	14) 七言絶句他「安土高城雪裡攀…」	紙本墨書 (朱書)	1 通	嘉永5年	頼三樹三郎	22.8×40.0	罨紙(楮紙)	「壬子孟春念九 癡齋醇妄言」	I-15-14
29	15) 七言絶句「己巳九月十三夜有此作時在吉田」	紙本墨書	1 通	明治2年	頼誠軒	31.0×31.4	竹紙	「誠軒未定稿」	I-15-15
	芸藩十三儒家手蹟合装	紙本墨書 掛幅装	1 幅	江戸後期		軸長 78.6		外題直書「芸藩十三儒家手蹟合装」「頼氏所藏」,朱文長方印「頼氏必正樓」,貼紙「五十三」,袋表装:総縁・竹紙,木製切軸,左軸首欠	I-22
30	1) 五言律詩「丁祭作」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼春水	16.2×22.9	楮紙	「惟完」,「牧野竹本二土官属学館余為獻官如故」との記載あり	I-22-1
30	2) 和歌二首「葉つき丁祭の日よめる」	紙本墨書	1 通	江戸後期	加藤定斎	16.6×40.4	漉返紙(藍染)	「葉つき丁祭の日よめる 友諒」	I-22-2
30	3) 七言古詩「栗山先生雙竹杖詩」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼杏坪	29.7×55.0	竹紙	「右栗山先生雙竹杖詩 眷晩生頼惟柔拜草」,校訂(墨)	I-22-3
30	4) 七言絶句「千疊閣詩」	紙本墨書	1 通	江戸後期	金子霜山	22.8×11.5	竹紙(百合下絵)	落款「金濟民」,朱文長方印「勉廬」(冠帽印),白文方印「濟民」,朱文方印「玉振堂」	I-22-4
30	5) 七言絶句「頼先生二葉山賞月帰途偶見過草堂奉賦奉謝」	紙本墨書	1 通	江戸後期	坂井虎山	15.6×13.1	竹紙	「虎山拜」	I-22-5
30	6) 五言律詩「晩秋十三夜松庵雅集分得山字」	紙本墨書	1 通	江戸後期	坂井東派	15.5×35.6	楮紙(草花文)	「坂井積拜」	I-22-6
30	7) 七言絶句「初夜満月」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼聿庵	16.4×31.1	杉原紙	「協拜 斧正」「杏老大人 餘一拜上詩稿」,「学館賞月詩会分題」との記載あり,頼杏坪批正(朱)	I-22-7
30	8) 七言古詩「冬日書事分得韵肴」	紙本墨書	1 通	江戸後期	加藤棕廬	28.9×32.2	竹紙	「加藤景績稿」,批正(朱),校訂(墨)	I-22-8
30	9) 七言律詩「学舎梅 分韻」	紙本墨書	1 通	江戸後期	阪谷朗廬	24.1×16.2	詩箋(竹紙)	「阪谷素」,詩箋の右下部に「学校」とあり	I-22-9
30	10) 七言律詩「興諸友遊水分溪」	紙本墨書	1 通	江戸後期	木原桑宅	24.4×17.6	詩箋(竹紙)	「桑宅生」,詩箋の右下部に「学校」とあり	I-22-10
30	11) 七言絶句「佩酒帶茶連袂行…」	紙本墨書	1 通	江戸後期	河野小石	48.0×26.0	竹紙	落款「小石生」,朱文長方印「草檄餘墨」(冠帽印),白文方印「河野徴印」,白文方印「文獻氏」	I-22-11
30	12) 七言律詩「頼朝」	紙本墨書	1 通	江戸後期	頼誠軒	15.7×30.1	竹紙(松葉箒下絵)	「元啓」	I-22-12
30	13) 七言律詩「誠軒頼先生見過見托令子分字得樓」	紙本墨書	1 通	江戸後期	山田十竹	15.5×33.0	竹紙	「山田浩拜」	I-22-13

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
31	一行書「彰厥有常吉哉」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	頼春風	119.2×27.0	竹紙	外題直書「春風先生六言単條」, 貼紙「五十五」, 落款「頼惟彊」, 白文長方印「山水草堂」(冠帽印), 白文方印「惟彊之印」, 白文方印「千齡氏」, 明朝表装: 総縁・鼠地絁絹, 一文字・茶地唐花唐花文緞子, 明朝・白地平絹, 木製切軸	I-24
32	和歌「三次におもむく日元協につくる」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	頼杏坪 (惟柔)	32.1×43.0	杉原紙	外題直書「杏坪先生誠聿庵先生和歌 頼氏必正楼蔵」, 貼紙「七十六」, 「三次におもむく日元協につくる 惟柔」, 三段表装: 天地・淡茜揉紙, 中縁・鼠揉紙, 一文字・縹揉紙, 黒漆塗切軸	I-33
	奉家祖弔詩歌合装	紙本墨書 掛幅装	1幅			軸長 96.8		外題直書「悼亨翁春水春風杏坪山陽景讓聿庵誠軒諸翁詩歌合装」, 貼紙「九十」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・茶染紙, 木製撥軸	I-40
33	1) 漢文「奉哭 頼大翁」	紙本墨書	1通	江戸後期	平井聴雨	19.7×31.9	竹紙	落款「淡海平義綱拜書」, 白文方印「平義綱印」, 朱文方印「紀宗」	I-40-1
33	2) 和歌二首「御忌日によみ侍る」	紙本墨書	1通	文政6年	頼杏坪	17.0×23.8	楮紙	「御忌日によみ侍る 惟柔」, 「癸未の二月朔日」との記載あり	I-40-2
33	3) 五言律詩「奉哭 春水頼先生二首」	紙本墨書	1通	江戸後期	菅野真斎	28.3×56.2	竹紙	落款「菅野弘祖泣血拜」, 白文方印「弘祖之印」, 朱文方印「子綏氏」	I-40-3
33	4) 和歌「夫にわかれぬるとしの長月いとつれつれなるまゝに」	紙本墨書	1通	文化13年	頼梅颯	14.0×74.8	楮紙(墨染)	「夫にわかれぬるとしの長月」, 批正(朱)	I-40-4
33	5) 七言律詩「奉哭 春風先生」	紙本墨書	1通	江戸後期	石井豊洲	16.0×20.6	楮紙(藍染)	「奉哭 春風先生 威臣拜」	I-40-5
33	6) 七言律詩「七月廿三日 先考忌辰君緒承緒二兄見訪賦謝」	紙本墨書	1通	弘化3年	頼采真	19.5×10.7	詩箋(竹紙)	「七月廿三日先考忌辰 君緒承緒二兄見訪賦謝 燾草 三回忌在東都七回在撰今茲十三回帰藝」	I-40-6
33	7) 七言絶句「読頼子成咯血詩忽得一絶書其後以代酌」	紙本墨書	1通	(天保3年)	岡本花亭	28.7×23.7	竹紙	「結意惠言不滅之精資之所生千秋其父字也 花亭居士」	I-40-7
33	8) 七言律詩「輓頼子成」	紙本墨書	1通	(天保3年)	大窪詩仏	14.5×29.0	竹紙	「輓頼子成 大窪行 予病中君寄書云我将東遊請君忽死故第三句及之」	I-40-8
33	9) 七言律詩「亡友頼君新甫小祥忌辰賦此寄追哀」	紙本墨書	1通	文化13年	石井豊洲	28.3×39.7	竹紙	「丙子正月廿三日 石井威臣拜」	I-40-9
33	10) 七言律詩「奉哭 聿庵先生」	紙本墨書	1通	江戸後期	山部龍	25.1×28.3	竹紙	「奉哭 聿庵先生 門末山部龍謹書」	I-40-10
33	11) 七言律詩「奉挽 聿庵頼先生」	紙本墨書	1通	江戸後期	小野元修	25.4×34.3	竹紙	落款「小野元修敬具」, 白文方印「小野元修」, 朱文方印「立蹄氏」	I-40-11
33	12) 七言絶句「哭 誠軒頼君」	紙本墨書	1通	江戸後期	山田十竹	32.2×27.0	竹紙	「哭 誠軒頼君 粲正 辱知生山田養吉」	I-40-12
34	二大字「登瀛」	紙本墨書 掛幅装	1幅	嘉永2年	頼聿庵	128.4×57.2	竹紙	外題直書「聿庵翁登瀛二大字」, 貼紙「二十七」, 落款「三十六鱗魚城南草堂主人頼迂娛軒子 明年甲戌齡躋百歳之半 心自寿命魚家儀介 携鼈与鰻鱺与泥鱸下物三品未 三物皆為鳥有先生而其人介然自若也 我愛之猶愈渴」, 朱文長方印「大雅」(冠帽印), 白文方印「頼協」, 朱文方印「承緒」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 一文字・鼠水玉紙, 明朝・萌黄地平絹, 木製撥軸	III-6
35	一行書「天子千秋萬歳」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	頼聿庵	135.2×29.7	竹紙	外題直書「聿庵翁天子千秋萬歳一行 頼家蔵幅」, 貼紙「廿三」, 白文方印「尚古」(冠帽印), 朱文方印「頼協之印」, 朱文方印「聿庵」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製印可軸	I-9
36	七言絶句「児杲学不成而帰省此詩書為心忍」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	頼聿庵	131.8×43.7	竹紙	外題直書「聿庵先生誠誠軒翁七絶」, 貼紙「七十七」, 落款「児杲学不成而帰省此詩書為心忍 家父聿庵」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・鼠染紙, 木製切軸	I-34
37	五言絶句「蛭子(胡子)祭日」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	(頼聿庵)	14.0×15.0	楮紙	外題直書「聿庵先生題胡子五絶 頼家蔵幅」, 貼紙「十四」, 落款「蛭子祭日, 成重索余写其真, 余不能画, 以二十字塞責」, 白文方印「頼」「協」(連印), 丸表装: 総縁・竹紙, 中縁・竹紙, 木製印可軸	III-5
38	「忠孝」	紙本墨書 (双鉤) 掛幅装	1幅	江戸後期		20.1×38.8	楮紙	貼紙「六十九」, 丸表装: 総縁・一文字とも浅葱揉紙, 中縁・竹紙, 木製撥軸, 頼惟清筆「忠孝」の双鉤	I-29

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
39	五言律詩「閑黄石齋婦途遍遊名山妬賦二之一」 倪元璐書 頼支峯刻	紙本墨書 (双鉤) 掛幅装	1 幅	江戸後期	(頼支峰)	179.9×47.1	楮紙	貼紙「八」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製撥軸	I-3
40	七言律詩「題楠廷尉誠子図」	紙本墨書 掛幅装	1 幅	江戸後期	頼支峰	151.0×78.4	竹紙	外題直書「支峰先生題楠公櫻井訣子図七律」, 貼紙「八十」, 落款「題楠廷尉誠子圖 支峰頼復」, 朱文長方印「秋空鶴啼」(冠帽印), 朱文方印「頼復之印」, 白文方印「頼氏士豪」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・紺揉紙, 木製切軸	I-35
	和歌合装(月性・頼三樹三郎)	紙本墨書 掛幅装	1 幅			軸長 58.8		外題直書「三樹翁和歌月性師詩合装」, 貼紙「十九」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製切軸	I-6
41	1) 七言絶句「十枚焼餅極朝飢…」	紙本墨書	1 通	江戸後期	月性	28.4×43.8	竹紙	落款「無題 清狂方外史 月性」, 朱文方印「清狂」, 白文方印「月性印」	I-6-1
41	2) 俳句楓二首	紙本墨書 (朱書)	1 通	江戸後期	頼三樹三郎	24.6×17.0	杉原紙		I-6-2
42	七言絶句「待汝檐前坐夕陽…」	紙本墨書 掛幅装	1 幅	明治19年	頼誠軒	139.8×62.5	竹紙	外題直書「誠軒翁和韵七絶 頼氏必正楼」, 貼紙「六十八」, 落款「丙戌七月余七日児元緒帰京和其發京送別之詩韵志喜 誠軒老人 元啓」, 白文長方印「江山入夢」(冠帽印), 朱文方印「頼啓之印」, 白文方印「書足以記名姓而已」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・縹揉紙, 木製切軸	I-28
43	七言絶句「先考聿庵君忌辰有感作」	紙本墨書 掛幅装	1 幅	明治22年	頼誠軒	152.1×50.9	竹紙	外題直書「誠軒翁追懷聿庵翁七絶 頼氏必正楼」, 貼紙「五十二」, 落款「明治廿二年九月廿四日 先考聿庵君忌辰有感作 不肖児元啓拜誦時六十一歳」, 白文長方印「江山入夢」(冠帽印), 朱文方印「頼啓之印」, 白文方印「書足以記名姓而已」, 明朝表装: 総縁・鼠染竹紙, 一文字・茶地雲文綾, 明朝・茶地平絹, 木製切軸	I-21
44	二行書「誦詩聞國政 講易見天真」	紙本墨書 掛幅装	1 幅	明治時代	頼誠軒	136.4×60.7	竹紙	外題直書「誠軒翁雙行」, 貼紙「九十一」, 落款「誠軒」, 朱文長方印「松廬」(冠帽印), 白文方印「頼啓之印」, 朱文方印「子明」, 袋表装: 総縁・紺地平絹, 木製切軸(右軸首ゆるみ)	I-41
45	一行書「物以稀為貴 情因老更慈」	紙本墨書 掛幅装	1 幅	大正元年	頼古樸	137.8×27.5	竹紙	落款「大正元年八月五日於天日堂 頼元緒書」, 白文長方印「必正」(冠帽印), 白文方印「頼元緒」, 朱文方印「古某」, 仮表装, 木製切軸	I-54
46	七言絶句「遊植物園」	紙本墨書 掛幅装	1 幅	昭和5年	頼古樸	137.1×33.2	竹紙	外題直書「古樸大人遊植物園七絶 付惟勤」, 落款「庚午初秋書付惟勤 祖父元緒」, 白文長方印「必正」(冠帽印), 白文方印「頼元緒印」, 朱文方印「壽如金石」, 丸表装: 総縁・鼠地結絹, 一文字・白茶地小花唐草文金襴, 木製切軸	III-9
47	七言絶句「廟行鎮三勇士」	紙本墨書 掛幅装	1 幅	昭和時代	頼成一	137.4×32.2	竹紙	落款「廟行鎮三勇士 頼元孚」, 白文長方印「不葑不懼」(冠帽印), 白文方印「頼元孚印」, 朱文方印「子儀」, 明朝表装: 総縁・白揉紙, 一文字・萌黄地小花唐草文緞子, 明朝・薄茶染楮紙, 木製切軸	III-10
48	七言律詩「戊申六月奉訪 頼儒学千秋於広島分得蛩字」	紙本墨書 掛幅装	双幅	天明8年	菅茶山	135.5×29.0, 136.0×29.0	竹紙	外題直書「茶山先生七律双幅」, 各に貼紙「四十一」「四十一下」, 掛緒に小札「79上」「79下」, 落款「戊申六月奉訪 頼儒学千秋於広島分得蛩字 晋帥」, 明朝表装: 総縁・萌黄揉紙, 一文字・紺地唐花唐草緞子, 明朝・素紙, 木製印可軸	I-17
	諸家詩文合装	紙本墨書 掛幅装	1 幅	江戸後期		軸長 114.3		貼紙「四十」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製切軸	I-16
49	1) 七言律詩「阿波国寅源公枉駕上賜高作次韻奉謝」	紙本墨書	1 通	江戸中期	片山北海	62.2×24.3	竹紙	「阿波国寅源公枉駕上賜高作次韻奉謝 片猷草」	I-16-1
49	2) 七言絶句「千秋頼君見口次其席上高韵」	紙本墨書	1 通	江戸後期	中井竹山	24.5×27.5	竹紙	「積善草」	I-16-2
49	3) 七言絶句「先君子読大学有感作書見頼兄千秋」	紙本墨書	1 通	江戸後期	藪孤山	72.3×28.4	楮紙	「右先君子読大学有感作書見頼兄千秋 藪怒拝」	I-16-3
49	4) 七言絶句「重陽奉呈頼千秋哲兄」	紙本墨書	1 通	江戸後期	菅茶山	17.5×24.4	楮紙	「菅晋帥拜具」, 端書「此箋見くるし候得とも牛海しのふすはものいしにて手自すかし紙二候」	I-16-4

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
49	5) 七言律詩「静寄軒集得九佳親徒拙巢先生」	紙本墨書	1 通	江戸後期	古賀精里	15.1×10.1	楮紙	「樸謹具」	I-16-5
49	6) 七言絶句「葛原駅寄懐頼仁兄」	紙本墨書	1 通	江戸後期	赤崎海門	15.0×15.0	楮紙	「右葛原駅寄懐頼仁兄 赤崎楨幹」	I-16-6
49	7) 文稿「題巖島與景為頼文学」	紙本墨書	1 通	江戸後期	柴野栗山	20.7×26.9	竹紙	「柴邦彦」, 端書「右大原歆次製図」	I-16-7
49	8) 七言絶句「九日奉贈頼道兄余時臥病」	紙本墨書	1 通	江戸後期	尾藤二洲	14.5×20.5	楮紙	「弟肇再拜」	I-16-8
49	9) 五言律詩二首「冬月」「数日後子潤得其書致之」	紙本墨書	1 通	江戸後期	広瀬蒙斎	28.0×33.1	竹紙	「冬月 春水先生有書遂寄古屋集介而逃之適風雪割寒與酒錢慰僕々醉失之」「広瀬典拜草」「典拜書」	I-16-9
49	10) 五言古詩二首「海市 草堂例会席上分韵」「奉寄頼千秋先生」	紙本墨書	1 通	江戸後期	篠崎小竹	16.1×26.8	竹紙	「筱弼拜」	I-16-10
49	11) 五言古詩「送古賀文学詩」	紙本墨書	1 通	江戸後期	辛島塩井	27.6×19.2	竹紙	「右送古賀文学詩 辛憲」, 端書「赤城久留米城別幅」	I-16-11
49	12) 七言律詩「誦負劍録卒然成吟奉呈頼先生」	紙本墨書	1 通	江戸後期	万波醒廬	18.1×36.5	竹紙	「万波俊忠拜具」	I-16-12
49	13) 七言古詩「神農像贊」	紙本墨書	1 通	江戸後期	田中鳴門	21.8×14.7	竹紙	「神農像贊 鳴門田章」	I-16-13
49	14) 五言律詩「七夕子原載酒于春水軒招飲」	紙本墨書	1 通	江戸中期	葛子琴	27.2×42.8	竹紙	「七夕子原載酒于春水軒招飲余輩海道士在座分得十一真 葛張」	I-16-14
49	15)「船説」	紙本墨書	1 通	文化10年	姫井桃源	23.8×41.1	楮紙	「癸酉三月 元喆」	I-16-15
50	道工氏碑文	拓本カ掛幅装	1 幅	(明和2年頃)	平賀中南	129.2×28.7	竹紙	外題直書「碑文」, 貼紙「六十四」「二」, 掛緒に小札「76」, 落款「豊郡平賀晋人撰」, 唐表装: 総縁・竹紙(上部破損甚), 筋・青地平絹, 木製撥軸	I-26
51	贈竹杖和歌	紙本墨書掛幅装	1 幅	(明和6年)	馬杉亨庵(亨安)	32.4×43.5	杉原紙	外題直書「馬杉亨安贈竹杖和歌 頼氏必正樓藏」, 貼紙「七十五」, 「頼うち乃御もとへ竹杖を送るとて 九十老翁亨安」, 三段表装: 上下・淡茜揉紙, 中縁・縹揉紙, 一文字・鼠揉紙, 黒漆塗切軸	III-7
52	扇面和歌	紙本墨書掛幅装	1 幅	(明和7年)	馬杉亨庵, 頼惟清	17.8×49.9	鳥の子紙	外題直書「先府君扇面」, 貼紙「一」, 「九十一翁亨安(亨庵)」, 明朝表装: 総縁・紺竹紙, 明朝・茶地平絹, 黒漆塗撥軸, 亨安餞別歌に惟清返歌を添えたもの	III-1
53	五言律詩「合巻頌贈頼君千秋」	紙本墨書掛幅装	1 幅	(安永8年)	中井竹山	135.9×54.1	竹紙	外題直書「竹山先生合巻頌」, 貼紙「四十三」, 掛緒に小札「77」, 落款「右合巻頌贈頼君千秋 積善拜」, 朱文長方印「力学修己立言治人」(冠帽印), 白文方印「積善」, 朱文方印「竹山居士」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・茶揉紙, 木製切軸	I-19
54	「祝山陽誕生贈産衣歌」	紙本墨書掛幅装	1 幅	(安永9年)	飯岡義斎	34.0×46.3	杉原紙	外題直書「飯岡義斎翁祝山陽陽誕生贈産衣歌」「頼氏必正樓」, 掛緒に小札, 詞書「うまこ久太郎初生してきぬをおくりけるそのきぬの色の黒かりけるによみてつかへし侍る」, 三段表装: 天地・鼠揉紙, 中縁・縹揉紙, 一文字・薄茶地小花唐草金襴, 黒漆塗切軸	I-50
55	七言律詩「湯原別春水先生」	紙本墨書掛幅装	1 幅	(寛政4年)	菅恥庵	140.4×28.7	竹紙	外題直書「恥庵別春水翁於湯原七律 頼家蔵幅」, 貼紙「四十二」, 落款「湯原別 春水先生 晋葆」, 朱文方印「挂橋南塊」(冠帽印), 白文方印「菅晋宝印」, 朱文方印「菅氏信卿」, 明朝表装: 総縁・鼠染竹紙, 一文字・濃紫地鳥唐草文紙, 明朝・萌黄染紙, 木製切軸	I-18
56	一行書「松月生夜涼風泉満清聴」	紙本墨書掛幅装	1 幅	寛政9年	西依成斎	131.7×27.6	竹紙	外題直書「西依成斎書一行」, 貼紙「八十六」, 落款「九十六翁西成斎書」, 朱文橢円印「雪中松柏」(冠帽印), 白文方印「成斎」, 白文方印「西依周行」, 明朝表装: 総縁・一文字とも浅葱揉紙, 明朝・薄茶地平絹, 木製切軸	I-39
57	太極論	紙本墨書掛幅装	1 幅	寛政9年	金子楽山	111.2×28.2	竹紙	貼紙「五十八」, 落款「寛政乙卯孟春日 金子源忠福謹識 同丁巳仲夏 七十九歳書」, 白文橢円印「口行」(冠帽印), 白文方印「金」, 朱文方印「源」, 丸表装: 総縁・白生地絁絹, 一文字・萌黄地梅花笹葉文緞子, 木製切軸	I-25

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
58	五言絶句「寄春水五絶自然筆書」	紙本墨書 掛幅装	1幅	享和3年	柴野栗山	72.0×49.3	竹紙	外題直書「栗山先生寄春水翁五絶自然筆書 頼家蔵幅」, 貼紙「二十二」, 掛緒に小札「78」, 落款「癸亥季冬試鳳梨尖戯作此寄千秋仁兄 彦」, 白文長方印「蛇足」(冠帽印), 白文方印「柴邦彦印」, 白文方印「文章補図」, 明朝表装: 総縁・一文字とも竹紙, 明朝・萌黄染紙, 木製印可軸	I-8
59	松平定信「嶺松廬歌」	紙本墨書 掛幅装	1幅	文化10年	松平定信 (楽翁)	22.6×51.9	雁皮紙	外箱: 杉落箱(65.6×9.2×8.9), 側板貼紙「楽翁公嶺松廬歌」, 同・朱文長方印「嶺松廬」 「三」, 内箱: 桐印籠箱(63.0×7.3×7.1), 蓋表貼紙「白河少将嶺松廬和歌」, 蓋裏貼紙「頼弥次郎」, 底板貼紙「白河少将」, 貼紙「三」, 三段表装: 天地・浅葱地唐花唐草文緞子, 中縁・白地雲龍文金欄, 風帯・一文字とも薄茶地牡丹唐草文金欄, 木製撥軸	I-2
	近藤守重・伊能忠敬邦牘合装	紙本墨書 掛幅装	1幅			軸長 87.5		外題直書「近藤守重伊能忠敬邦牘合装」 「頼氏必正楼」, 貼紙「百六」, 掛緒に小札「82」, 丸表具: 総縁, 一文字とも鼠色揉紙, 木製切軸	I-47
60	1) [近藤重蔵書簡] (書簡の礼及び十五～十七日の予定につき)	紙本墨書	1通	(享和元年) 2月14日	近藤重蔵	15.8×80.2	杉原紙	「副啓」あり	I-47-1
60	2) [伊能忠敬書簡] (御文章・御彩毫懇望之所, 早速御許容につき礼状)	紙本墨書	1通	(文化3年) 4月2日	伊能忠敬 (伊能勘解由)	16.3×36.2	杉原紙		I-47-2
61	「送梅颯和歌」	紙本墨書 掛幅装	1幅	(文政12年)	香川景樹	18.3×41.4	小高檀紙	外題直書「香川景樹送梅颯夫人歌」, 貼紙「廿五」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・萌黄染紙, 木製撥軸	I-11
	送聿庵詩文合装	掛幅装	1幅			軸長 47.0		外題直書「虎山拙堂星巖送聿庵翁詩文合装 頼家蔵幅」, 貼紙「十二」, 袋表装: 総縁・竹紙, 木製撥軸	I-4
62	1) [漢文] (承緒将之江戸余謂之曰君到)	紙本墨書	1通	(天保2年)	坂井虎山	13.4×84.0	竹紙	落款「阪井華拝具」, 白文方印「竹林絲興」(冠帽印), 白文方印「華之印」, 白文方印「公實氏」	I-4-1
62	2) 七言律詩「送頼君與一西帰」	紙本墨書	1通	(天保4年)	梁川星巖	16.9×28.2	竹紙	「送頼君與一西帰 梁緯」	I-4-2
62	3) 七言律詩「奉送承緒詞兄帰芸州」	紙本墨書	1通	(天保4年)	斎藤拙堂	66.0×28.0	竹紙	落款「津藩 斎藤謙拝具」, 白文方印「斎藤兼印」, 朱文方印「拙堂居士」, 朱文橢円印「山花開似錦」	I-4-3
63	瘞紅碑拓本	拓本 掛幅装	1幅	天保5年	(橋下竹下・ 田能村竹田 ほか)	144.4×48.1	竹紙	外題直書「瘞紅碑」, 落款「天保甲午八月朔理瓶花枯枝一束於黄薇玉浦之千光寺側謀立斯石各録詩若詞代銘」, 仮表装: 総縁・縹地花菱唐草文綾, 両軸首欠, 橋本竹下・田能村竹田・亀山夢研・菊淡小史の詠詩碑拓本	I-56
64	七言律詩「己酉中秋集松雨山房」	紙本墨書 掛幅装	1幅	嘉永2年	坂井虎山	122.1×58.2	竹紙	外題直書「虎山先生 中秋詩」, 貼紙「廿八」, 落款「己酉中秋集松雨山房 臥虎山人具稿」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・萌黄染紙, 木製印可軸	I-12
65	和歌「一夜明て」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸前期	木下長嘯子 (長嘯)	25.7×41.5	杉原紙	包紙「家訓屏風六枚」, 外題直書「長嘯」, 貼紙「四」, 三段表装: 上下・萌黄地平絹, 中縁・萌黄地龍文緞子, 風帯・一文字とも黄地梅花文金欄, 黒漆塗切軸	III-2
66	一行書「鶴舞千年樹単行」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸中期	(獅絃上人)	128.1×27.1	竹紙	貼紙「五十四」 「獅絃上人の書 此書ニ印章無之候故, 不苦候て所望して押もらひ給はり度候」, 朱文長方印「鳥鳴山客猶眠」(冠帽印), 朱文方印「獅絃」, 白文方印「釈惠猛印」, 明朝表装: 総縁・茶地絁絹, 一文字・茶地唐花唐草文緞子, 明朝・白地平絹, 木製切軸	I-23
67	「平賀先生手書」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸中期	平賀中南・頼 春水(識語)	27.8×35.8	蕨紙(杉原紙)	外題直書「平賀中南先生漢文小品 頼家蔵幅」, 貼紙「八十四」, 識語「是故平賀先生手書也檢故紙而得之 文化十年癸酉十月十日頼惟完識」, 校訂(墨), 返点(朱), 仮名(朱), 蕨紙柱題「春秋集箋」, 三段表装: 天地・白揉紙, 風帯・中縁とも浅葱揉紙, 一文字・濃紫揉紙, 木製切軸	I-37
68	七言絶句「答霞崖過門不入之作」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	古賀精里	130×56.5	竹紙	外題直書「古賀精里先生答春水翁過門不入之作七絶 頼氏必正楼蔵」, 貼紙「六十五」, 掛緒に小札「80」, 落款「答霞崖過門不入之作 樸」, 朱文橢円印「必友事焉神明厥原」(冠帽印), 白文方印「内口邊界」, 白文方印「橘頌園」, 明朝表装: 総縁・竹紙, 明朝・縹揉紙, 木製切軸	I-27

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
69	一行書「不矜細行 終累大徳」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	塩谷宏陰	112.6×27.7	竹紙	外題直書「宏陰先生単行 松廬」,落款「宏陰山人」,朱文長方印「山高水長」(冠帽印),白文方印「塩谷世弘」,白文方印「穀侯氏」,明朝表装:総縁・萌黄地平絹,一文字・茶地震に若松文金欄,明朝・茶地平絹,象牙切軸	Ⅲ-11
70	七言絶句「送倉石生」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	塩谷青山	149.6×36.5	竹紙	桐印籠箱(57.2×8.0×7.6),落款「送倉石生 雅息迂叟」,朱文長方印「穆口清風」(冠帽印),白文方印「塩氏三世」,朱文方印「江門士族」,袋表装:総縁・縹揉紙,木製撥軸	Ⅲ-12
71	五言絶句「撰生吟之一」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	市河米庵	127.6×26.8	竹紙	外題直書「市河米庵先生撰生吟五絶 復古館蔵」,貼紙「九十二」,落款「撰生吟之一 米翁亥」,朱文長方印「楽斎」(冠帽印),朱文方印「米庵三亥」,白文方印「大蘭王章」,明朝表装:総縁・浅葱揉紙,一文字・白茶地小唐花唐草文緞子,明朝・薄茶地平絹,木製切軸	I-48
72	「寄山陽和文并長歌」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	橋本稻彦	27.0×35.8	杉原紙	外題直書「橋本稻彦寄山陽翁和文并長歌 頼家蔵幅」,貼紙「八十五」,「久太郎の恵の御許にまゐらす 神な月の廿六日といふ日 橋本稻彦」,校訂(貼紙に墨),仮名(墨),句切点(朱),明朝表装:総縁・一文字とも竹紙,明朝・浅葱揉紙,木製切軸	I-38
73	紙柱聯「修竹陰中碁一局」 「嘉花香裡酒先鐘」	紙本墨書 掛幅装	双幅	江戸後期		各 148.5×12.0	竹紙(朱染,草花下繪摺)	貼紙「九十四」「九十五」,白文橢圓印「口雲」(冠帽印),白文方印「鄭水斎印」,朱文方印「沌輔」,明朝表装:天地・薄茶揉紙,明朝・薄茶竹紙,木製切軸	I-42
74	七言律詩「太平隄圩水退」	紙本墨書 掛幅装	1幅	江戸後期	阮芸基	137.1×31.9	黄地砂子唐紙	外題題簽「阮芸基真蹟 安口珍蔵」,落款「太平隄圩水退 伯元」,朱文橢圓印[](冠帽印),朱文橢圓印[],袋表装:総縁・縹地亀甲繫牡丹唐草丸文海気,軸首なし,龜山正夫添書(昭和二十五年二月上浣付,頼霖崖先生梧右宛,19.7×69.0,機械漉紙)付属	Ⅲ-13
75	五言絶句「詠頼聿庵先生遺愛梅」	紙本墨書 掛幅装	1幅	明治時代	浅野長勲	135.7×37.1		貼紙「百五」,落款「詠頼聿庵先生遺愛梅 源長勲」,白文長方印[](冠帽印),白文方印「源長勲印」,朱文方印「如切磋琢磨」,丸表装:総縁・茶地平絹,一文字・白茶地小花唐草文金欄,木製撥軸	I-46
76	七言絶句「修頼先生百年祭」	紙本墨書 掛幅装	1幅	(昭和6年)	浅野長勲	135.5×41.7		落款「修頼先生百年祭 従一位源長勲」,朱文長方印「芸薇雲水」(冠帽印),白文方印「源朝臣長勲印」,朱文方印「我以天保壬寅生」,丸表装:総縁・茶地花菱文緞子,一文字・浅葱地小花唐草文金欄,象牙撥軸	I-55
	頼春水「嶺松廬記」	卷子装	1巻			33.2×560.1		桐印籠箱(37.5×8.5×8.0,紙箱付属),表紙:紺地花菱文緞子,象牙印可軸	I-51
77	1) 二字書「嶺松」	絹本墨書	1通	文化12年	水野忠邦	25.8×75.7		落款「乙亥夏日 鳳彩書 付春水」,白文長方印「介景福」(冠帽印),白文方印「源忠邦印」,白文方印「子寧氏」	I-51-1
77	2) 嶺松廬記	紙本墨書	1通	文化元年	頼春水	28.7×236.8	楮紙	首題「嶺松廬記」,落款「時文化元年冬十一月也 頼惟完千秋甫識」,朱文長方印「春水」(冠帽印),白文方印「惟完之印」,朱文方印「拙巢」	I-51-2
78	大唐中興頌	紙本墨書 卷子装	1巻	文政8年	頼聿庵	18.1×513.4	竹紙	洪引表紙,「大唐中興頌」,首題「大唐中興頌」,貼紙「二」,落款「文政八年乙酉孟秋之夜燈下 頼元協書」,朱文長方印「頼氏必正楼」(冠帽印),軸首なし	I-59
	贈答御和歌	紙本墨書 卷子装	1巻	文化3年成卷	頼惟清, 頼春水(識語)	17.5×512.7		薄茶表紙,「贈答御和歌」	I-126
79	1) 和歌二首「庭前の松に異なる葉生し祝言奉るとて」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	17.0×46.0	小奉書紙	「馬杉翁へ庭前の松に異なる葉生し祝言奉るとて 上惟清」	I-126-1
79	2) 和歌「馬杉翁のぬしを夢に見奉りてよめる」	紙本墨書	1通	明和8年	(頼惟清)	16.0×47.6	楮紙	端書「明和八卯年なるへし」,「翁の九句にもふたとせあまらせ給ふけるをおもひそへて」との記載あり,頭点(朱),批正(墨)	I-126-2
79	3) 和歌「白市屋伝三郎難波津に参りしに言の葉を送り侍る」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	17.0×45.0	大杉原紙	「惟清」	I-126-3
79	4) 和歌「多美子の歌有ける 返しするとて」	紙本墨書	1通	江戸中期	(頼惟清)	17.4×27.7	楮紙		I-126-4
79	5) 和歌七首「竹原に出雲の神をうつし奉りていたゞき祭れるを拝みて」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.7×119.3	大杉原紙	「惟清」	I-126-5

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
79	6) 和歌二首「高角の宮の御前にて」	紙本墨書	1通	(安永6年)	(頼惟清)	16.4×9.0	大杉原紙		I-126-6
79	7) 和歌二首「林光院のぬしの歌に返しするとて」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	15.3×44.2	中杉原紙	「惟清」	I-126-7
79	8) 和歌「芸の竹原惟清老人北祭の日二首の歌を詠みて示される」	紙本墨書	1通	江戸中期	松岡仲良(雄淵)	16.0×44.6	杉原紙	「雄淵」	I-126-8
79	9) 和歌二首「寄松祝」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.0×15.2	杉原紙	「寄松祝 惟清」, 頭点(朱)	I-126-9
79	10) 和歌三首「五十の宮の社にて」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.2×28.8	奉書紙(薄墨染に蘭下絵摺・黄染)	「五十の宮の社頭の花をやよひの三かに見侍りて 惟清」, 校訂(墨)	I-126-10
79	11) 和歌三首「三嶋へまいるとて」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.8×47.1	大杉原紙	「惟清」	I-126-11
79	12) 春水識語	紙本墨書	1通	文化3年	頼春水	16.7×16.5	三桮紙(薄赤染)	「文化三年丙寅六月九日弥太郎惟完識」	I-126-12
	追悼御和歌	紙本墨書 卷子装	1巻	文化3年 成巻	頼惟清, 頼春水(識語)	17.3×967.6		渋紙表紙, 「追悼御和歌」	I-127
80	1) 和歌(道工助右衛門十三回忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	15.5×40.9	中杉原紙	「上 信篤」	I-127-1
80	2) 和歌(釈善祐信士三十三廻忌追福十首和歌)	紙本墨書	1通	安永8年	頼惟清	16.9×95.7	小奉書紙	「安永八年亥無神月はしめの五日正当也 釈善祐信士三十三廻忌追福録十首和歌 上 惟清」	I-127-2
80	3) 和歌十首(妙意信女五十回忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清ほか	16.0×89.7	杉原紙	「弥生の中の八日ハたらち女妙意信女五十回忌に相当り給ふ」, 校訂(貼紙に墨), 智峰・多美女・致隆・為賢・惟清の和歌各2首	I-127-3
80	4) 和歌三首(釈円乗信士十七回忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.6×39.2	奉書紙(黄染)	「惟清」	I-127-4
80	5) 和歌(照譽智光信士十三回忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	明和5年	頼惟清	16.4×44.0	漉返紙(城下渡し場絵摺)	「霜月すえの三日十三回忌に当り給ふ」 「上 惟清」	I-127-5
80	6) 和歌十首(照譽智光信士十七回忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	明和9年	頼惟清	17.0×95.4	小奉書紙	「明和九年十一月末の三日十七回忌に当り給ふ」 「惟清」, 校訂(墨)	I-127-6
80	7) 和歌三首(道工助右衛門妻一周忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	15.8×45.4	中杉原紙	「我妻のたらちめなる御人去年の冬神無月中の九日はかなくも身まかり給ふ」 「上 惟清」	I-127-7
80	8) 和歌二首(道工助右衛門妻遠忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.8×47.6	小奉書紙	「つまなるものゝたらちめ今年神無月中の九日遠忌にあたり」 「惟清」	I-127-8
80	9) 和歌五首「妻に別れてよみ侍る」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.8×47.5	大杉原紙	「信篤」	I-127-9
80	10) 和歌三首(妻七回忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	明和5年	頼惟清	15.7×31.6	中杉原紙	「卯の花月中の七日妻の七とせの忌に当りけれハ」 「これきよ」, 校訂(墨)	I-127-10
80	11) 和歌(著阿翁二十五回忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.2×35.2	漉返紙	「惟清」	I-127-11
80	12) 和歌(寿光院智峯善尼追悼和歌)	紙本墨書	1通	安永2年	頼惟清	17.1×87.2	大杉原紙	「安永二年春くハされる弥生初めの七日身まかり給ふ」 「惟清」	I-127-12
80	13) 和歌(寿光院智峯善尼四十九日追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	17.1×40.1	大杉原紙	「寿光院善尼卯月すえの六日四十九日に当らせけれハ」 「惟清」	I-127-13

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
80	14) 和歌四首(塩谷道碩および 寿光院追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	(頼惟清)	15.3×47.8	中杉原紙	頭点(朱)	I-127-14
80	15) 和歌四首(常晴信士五十回 忌追悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	15.8×74.3	中杉原紙	「上 惟清」	I-127-15
80	16) 和歌五首(柄崎吞冬追悼和 歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	16.6×46.6	楮紙	「惟清」, 校訂(墨)	I-127-16
80	17) 和歌三首(蓮光信女十三回 忌追福和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	14.3×45.7	諸口紙	「惟清」, 校訂(墨)	I-127-17
80	18) 春水識語	紙本墨書	1通	文化3年	頼春水	16.6×33.1	三桮紙(薄赤染・ 黄染)	「文化三年丙寅六月九日弥太郎惟完識」	I-127-18
	先府君詠歌	紙本墨書 卷子装	1卷	文化3年成卷	頼惟清, 頼春 水(識語)	33.6×375.3		茶表紙, 「先府君詠歌 堅紙類」	I-128
81	1) 和歌(春日侍高角社寶前詠二 首和歌)	紙本墨書	1通	(安永6年)	頼惟清	32.8×46.1	小奉書紙	「春日侍高角社寶前詠二首和歌 頼惟清」	I-128-1
81	2) 和歌(秋日同詠萩似錦和歌)	紙本墨書	1通	(安永6年)	頼惟清	33.5×45.7	小高檀紙	「秋日同詠萩似錦和歌 惟清」	I-128-2
81	3) 和歌二首「池田何かしの大母 をこと寿ぎ侍りて」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	33.4×44.7	小高檀紙	「池田何かしの大母ことし六十あまりの春を迎え給ふけるをこと寿ぎ侍りて 惟清」	I-128-3
81	4) 和歌「冷泉の君やつはしの杜 若をこし花にせしを御覧し給ひ て御歌をたまはりけるかしこき に」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	33.6×44.0	大杉原紙	「上 惟清」, 頭点(朱)	I-128-4
81	5) 和歌「予七十歳になりぬる三 月三日に酒をくみかわして」	紙本墨書	1通	安永5年	頼惟清	32.0×45.6	中杉原紙	「上 惟清」	I-128-5
81	6) 和歌「七十になりける三月三 日年賀し侍りて」	紙本墨書	1通	安永5年	頼惟清	33.4×46.7	大杉原紙	「上 惟清」	I-128-6
81	7) 和歌「豫州の何かし古郷にか えらせ給ふける別に」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	28.6×41.6	美濃紙	「惟清」, 頭点(朱), 貞延の返歌あり	I-128-7
81	8) 春水識語	紙本墨書	1通	文化3年	頼春水	28.6×40.1	美濃紙	「文化三年丙寅六月十日弥太郎惟完しるす」	I-128-8
	先巖亭翁府君追悼和歌	紙本墨書 卷子装	1卷	文化3年成卷	頼惟清, 頼春 水(識語)	34.3×341.9		茶表紙, 「先巖亭翁府君追悼和歌」	I-129
82	1) 和歌「善祐信士つみ福のなが 歌」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	34.3×62.7	大杉原紙	「上 惟清」, 右下端に墨書(頼春水筆)「廿五回」	I-129-1
82	2) 和歌「妙意信女奉追福なが 歌」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	33.5×47.5	大杉原紙	「上 惟清」, 右下端に墨書(頼春水筆)「五十回」	I-129-2
82	3) 和歌二首(妙喜信女遠忌追悼 和歌)	紙本墨書	1通	明和8年	頼惟清	31.3×44.4	中杉原紙	「ことし明和八のとし九月初の六日遠き御忌日になん当り給ふ」, 頭点(朱)	I-129-3
82	4) 和歌(實誉相玄居士一周忌追 悼和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	30.8×40.8	雁皮紙 (濃萌黄染)	「上 信篤」	I-129-4
82	5) 和歌二首(塩谷貞敏遠忌追悼 和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	33.3×46.0	大杉原紙	詞書「今とし神無月中の八日遠忌になむあたりせ給ふ」「惟清」	I-129-5
82	6) 和歌三首(手嶋氏七回忌追悼 和歌)	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	33.2×46.5	大杉原紙	詞書「今とし七とせの忌にあたらせける」「惟清」, 校訂(墨)	I-129-6

書画類

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
82	7) 春水識語	紙本墨書	1通	文化3年	頼春水	28.5×39.8	美濃紙	「文化三年丙寅六月十日弥太郎惟完しるす」	I-129-7
	頼誠軒送別詩卷	紙本墨書 卷子装	1卷	嘉永2年成卷		20.0×214.2		表紙:紺地花菱文緞子, 題簽(未記入)・見返し(20.0×23.6)とも金砂子散紙	III-351
83	1) 七言絶句「子明将遊京師席間走筆代贈」	紙本墨書	1通	嘉永2年	金子霜山	17.2×37.5	竹紙	「時嘉永己酉九月十四日也 霜山学人」, 朱文長方印「玉振堂」(冠帽印), 白文方印「金子濟民」, 白文方印「伯成氏」	III-351-1
83	2) 五言律詩「東三郎之行事庵老醉因有此作」	紙本墨書	1通	(嘉永2年)	坂井虎山	17.2×40.0	竹紙	「臥虎山人醉後作」	III-351-2
83	3) 七言律詩「奉送子明頼先生」	紙本墨書	1通	嘉永2年	藤原春徳	17.2×38.1	竹紙	落款「嘉永己酉晚秋十又九日奉送子明頼先生北上博粲 藤元彭拜具」, 白文長円印「楽山」(冠帽印)、朱文方印「春」「徳」(連印)	III-351-3
84	唐詩帖(高適・杜甫)	紙本墨書 折本装	1帖	文化5年	頼杏坪	28.0×11.8	竹紙	渋引表紙, 「頼杏坪先生書」, 落款「戊辰季冬杏坪柔 書與 松齋主人」, 朱文長方印「間縁」, 朱文方印「頼惟柔印」, 朱文方印「千祺」, 折数34, 「昭和卅六年購之」と記載の一紙あり	I-155
	御遺墨	紙本墨書 折本装	1帖	文化2年 裝潢		18.0×23.1		茶地平絹表紙, 「御遺墨」, 朱文長方印「松廬」, 落款「文化二年乙丑四月裝潢 惟完」, 折数8	III-27
85	1) 和歌二首「身のいたつきころよかりし春に」	紙本墨書	1通	(宝暦9年)	道工仲子	17.0×22.8	杉原紙	付紙(17.0×8.0, 頼春水筆)「先慈御うた 筆者惟完十四歳時なるへし」	III-27-1
85	2) 蘭堂母和歌	紙本墨書	1通	江戸中期	(超倫)	17.0×36.1	杉原紙(源氏香に草花下絵摺)	付紙(17.0×8.0, 頼春水筆)「蘭堂母ハ照蓮寺主恵明の母梅光院といひしなりこの筆者ハ超倫なり」	III-27-2
85	3) 和歌詠草	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清	17.9×41.0	杉原紙(花木絵摺)	端書「他見被成被下間敷候, ひそかに御らん可被下候, 若し彼のもれてはいかゞ」, 付紙(17.8×6.4, 頼春水筆)「此御詠草ハ林堅良より送れり此事竹原にてありし事なれと何たる事にて何の時なる事堅良ふかく考索すれといまたそのワけをしりえすとより御手沢ゆえに送れり 寛政四年壬子六月」	III-27-3
85	4) 和歌「御参宮し奉りて」	紙本墨書	1通	江戸中期	頼惟清 (惟清)	17.0×17.9	大杉原紙	「ふたたひ御参宮し奉りて 上惟清」	III-27-4
85	5) [頼惟清書簡](近況につき)	紙本墨書	1通	12月11日	頼惟清	17.0×85.6	大杉原紙	差出「又十郎」, 宛所「頼弥太郎殿」	III-27-5
85	6) [頼惟清書簡](鏡餅や酒, 梅颯書簡等につき礼状)	紙本墨書	1通	2月17日	頼惟清	17.0×47.1	大杉原紙	差出「又十郎方」, 宛所「頼弥太郎殿」	III-27-6
85	7) [頼惟清書簡](春水・久太郎の帰郷につき)	紙本墨書	1通	4月17日	頼惟清	16.7×32.0	中杉原紙	差出「同姓又十郎」, 宛所「頼弥太郎殿」	III-27-7
85	8) [頼惟清書簡](梅颯書簡を待ち望むこと, 眼鏡が合わないこと)	紙本墨書	1通	6月2日	頼惟清	16.2×34.7	奉書紙(蘭花絵摺)	差出「又十郎」, 宛所「頼弥太郎殿」	III-27-8
85	9) [はかたや助右衛門書簡](名月重陽の句につき)	紙本墨書	1通	江戸後期	はかたや 助右衛門 (道工氏)	17.0×32.6	杉原紙	封上書「家□ 正□様 はかたや助右衛門」	III-27-9
	頼亨翁歌稿	紙本墨書 折本装	1帖	江戸中後期		27.0×17.0		鼠唐花草草文表紙, 折数5	III-28
86	1) 和歌「この二首に返しするとて」	紙本墨書	1通	江戸中後期	頼惟清	27.0×18.9	楮紙	「この二首に返しするとて 惟清」	III-28-1
86	2) 和歌「弥生三日」	紙本墨書	1通	江戸中後期	頼惟清	16.0×10.8	奉書紙 (竹枝絵摺)	「弥生三日桃の酒をくみかゝして 惟清」, 頭点(朱)	III-28-2
86	3) 和歌二首「何かしのとしみのうた二首を贈り侍るとて」	紙本墨書	1通	江戸中後期	頼惟清	34.0×25.0	大杉原紙	「何かしのとしみのうた二首を贈り侍るとて 惟清」	III-28-3

書画類(書・複製)

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
86	4) 惟清・おほ蘭加和歌二首	紙本墨書	1 通	江戸中後期	頼惟清, おほ蘭加	23.2×32.7	楮紙	「惟清のぬしによみておくる片歌一くさ 於保蘭加」「於保蘭加のぬしの別をおしむとて惟清 ふつき五日にをくる」	Ⅲ-28-4
86	5) 僧丞剛和歌	紙本墨書	1 通	江戸中後期	僧丞剛	19.7×30.0	楮紙	「去年の秋都にて惟清老人に初逢ひ(中略)僧丞剛」	Ⅲ-28-5
86	6) 惟清返歌	紙本墨書	1 通	江戸中後期	頼惟清	20.1×21.5	楮紙	「となむ有しかへしことするとて 惟清」, Ⅲ-28-5に対する返歌	Ⅲ-28-6
86	7) 卯仲和歌	紙本墨書	1 通	江戸中後期	卯仲	26.2×28.5	杉原紙	「何某の婚姻を祝し侍りて 卯仲」	Ⅲ-28-7
87	贈言「頼君承緒将之東武同僚相儀餞於余宅…」	紙本墨書 折本装	1 帖	天保2年	坂井東派	13.5×56.4	竹紙	薄茶地平絹表紙, 落款「天保辛卯初夏 坂井積醉書于燈下」, 朱文長方印[](冠帽印), 白文方印「坂井積印」, 朱文方印「善夫」, 折数3, 裏表紙欠	Ⅲ-259
88	和歌短冊「はしめて東にゆく子を送りて」	紙本墨書	1 通	(寛政9年)	頼梅颯	37.0×5.9	杉原紙 (流水に楓型押)	詞書「はしめて東にゆく子を送りて 静子」, I-61「東行手記巻」と共箱	I-62
89	秋水長天花楼	紙本墨書 未表装	1 通	安政3年	頼聿庵	25.3×101.2	半紙	「安政第三季 丙辰榴月書 聿庵」	Ⅲ-265
90	〔國尽し〕	紙本墨書 未表装	1 点	江戸後期	(頼聿庵)	27.6×950.5	楮紙	軸付属	I-158
91	七言絶句「金盆晚出霜山月…」	紙本墨書 未表装	1 点	江戸後期	頼聿庵	133.3×58.0	竹紙	落款「聿庵」, 朱文橢圓印「行雲流水」(冠帽印), 朱文方印「頼協之印」, 白文長方印「世事問樵客」	Ⅲ-339-20
92	二字書「霞拳」	紙本墨書 未表装	1 点	明治23年	頼誠軒	18.7×49.7	間合紙(打雲)	「庚寅七月 誠軒老人」	Ⅲ-362-2
93	一行書「翰墨伴清閑」	紙本墨書 未表装	1 点	明治23年頃	頼誠軒	50.2×20.8	間合紙(打雲)	落款「誠軒生」, 朱文長方印「自然」(冠帽印), 朱文方印「頼啓」・白文方印「子明氏」(連印)	Ⅲ-362-3
94	一行書(聯)「侵階草色緑堪憐」 「繞樹禽聲晴更口」	紙本墨書 未表装	双幅	(文化8年)	李太華	各 109.3×17.7	竹紙	落款「為珮川書 太華」, 朱文円印「開花十支」, 白文方印「李顯相印」, 紙背墨書「韓人太華」	Ⅲ-356
95	七言絶句「松下陰々一草堂…」	紙本墨書 未表装	1 通	江戸後期	辛嶋塩井	32.0×21.0	鳥の子紙	落款「寄題嶺松廬兼奉壽春水頼先生 辛憲拜」, 朱文長方印「函有口處」(冠帽印), 白文方印「辛憲之印」・朱文方印「伯彝」(連印)	Ⅲ-333-7
96	七言律詩「春晚分韻似看花諸伴」	紙本墨書	1 通	天保4年	岡本花亭	24.3×17.6	三桮紙	落款「春尽前三日 花亭居士」, 朱文長方印「詩痴」(冠帽印), 白文方印「子成豊州」, 朱文方印「醒翁」	Ⅲ-336-67-1
97	七言絶句「感応寺看花詩仏二絶和所韻六首次韻四首」	紙本墨書	1 通	天保4年	岡本花亭	24.3×49.8	三桮紙	落款「天保癸巳三月七日 六十七翁花亭居士題」, 「感応寺看花詩仏唱二絶句庫和所韻六首 次韻四首」, 朱文橢圓印「自適」(冠帽印), 白文方印「堂亭主人」, 朱文方印「醒翁」	Ⅲ-336-67-2
98	五言律詩	紙本墨書	1 通	江戸後期	赤松意	23.7×11.9	竹紙(薄茶染, 百合花下絵摺)	落款「録舊作 赤松意」, 朱文長方印「蓬山」(冠帽印), 白文方印「赤松意」	Ⅲ-336-44
99	七言絶句「世々儒宗最拔群…」	紙本墨書	1 通	江戸後期カ	上野陽山	17.1×20.8	竹紙	落款「仙台上塾利身陽山」, 白文方印「遠田郡人」・朱文方印「陽山」(冠帽連印), 白文方印「上塾利身」	Ⅲ-336-46
100	七言律詩「人口水明楼集分韻」	紙本墨書	1 通	江戸後期カ	小野桐陰カ	24.7×11.8	詩箋(竹紙)	落款「桐陰修」, 朱文長方印「醉茗」(冠帽印), 白文方印「修印」・朱文方印「啓立」(連印)	Ⅲ-336-62
101	七言絶句「謝杏坪先生和予夢寢之詩身寄」	紙本墨書	1 通	江戸後期	御園常恭	15.7×38.8	三桮紙(黄染)	落款「御園常恭拜」, 白文方印「常恭之印」, 朱文方印「丹山」	Ⅲ-336-69
102	七言絶句「奉呈 杏坪老先生」	紙本墨書	1 通	江戸後期	橋本竹下	25.5×18.6	竹紙	落款「橋本旋」, 白文方印「橋旋」・朱文方印「元吉」(連印)	Ⅲ-336-71
103	七言絶句「杏坪老先生来宿着岡山客舎…」	紙本墨書	1 通	江戸後期	中村岳州	29.0×30.0	竹紙	落款「中邨耘拜」, 朱文長方印「岳州」(冠帽印), 朱文長円印「耘」	Ⅲ-336-72
104	和歌色紙	紙本墨書 色紙	1 点	江戸後期	香川景樹	20.9×18.2	鳥の子紙 (砂子散)		Ⅲ-337-12

書画類(複製ほか)

番号	名称	材質形状	員数	年代	作成者	法量	料紙	備考	管理番号
105	七言律詩「令弟伝安到野莊…」	紙本墨書 未表装	1通	江戸中後期	平井紀宗	17.8×29.0	竹紙	落款「平義綱拜」, 朱文方印「義」(連印)	III-92
106	題字「水分溪雅賞分韻」	紙本墨書 未表装	1点	明治3年	阪谷朗廬	30.8×62.8	竹紙	落款「時明治三年蒲月七日 朗廬素」, 白文長方印「風月衿懷」(冠帽印), 白文方印「阪谷素印」, 朱文方印「子綯氏」	III-359-7
107	七言律詩「七十誕日賦此述懷」	紙本墨書 未表装	1通	江戸後期	檜林栄哲	129.5×32.3	竹紙	包紙(26.4×36.3, 楮紙)「広島 頼万四郎様 長崎 檜林栄哲 貴答平安」, 落款「崕山建」, 朱文長方印「」(冠帽印), 朱文方印「崕山」, 白文方印「檜林建印」	III-334-40
108	七言絶句四首「嶺松廬雅集」	紙本墨書	1通	明治40年	王治本	24.0×64.1	竹紙	落款「古梅詞兄大雅政之并索高和 □園老人王治本時年七十有三」, 朱文長方印「□桴□」(冠帽印), 白文方印「王治本印」, 朱文方印「□□」, 白文方印「食研齋」	III-336-78
109	七言律詩「頼杏坪先生祭典恭賦」	紙本墨書	1通	明治41年	和知霜谷	26.4×50.5	竹紙(茶染)	落款「鶴僊園霜谷藜」, 朱文橢圓印「心間隅□□」(冠帽印), 白文方印「知止之印」, 朱文方印「子定氏」, 「明治戊申八月念七」との記載あり	III-336-76
110	七言律詩・七言絶句「頼三樹先生五十年祭恭賦律絶二章」	紙本墨書	1通	明治42年	和知霜谷	24.8×61.9	竹紙	落款「霜谷藜」, 白文長方印「六経歳緯」(冠帽印), 白文方印「和知藜知之印」, 朱文方印「霜谷」	III-336-77
111	七言絶句「垂箔坐聞梅菊通…」	紙本墨書	1通	明治時代カ	西薇山	30.3×21.7	竹紙	落款「薇山人」, 白文長方印「薇山禾風」(冠帽印), 白文方印「皆潔」・白文方印「薇山」(連印)	III-336-52
112	五言古詩「幽澗城東北…」	紙本墨書 未表装	1点	明治時代カ	阪谷朗廬	67.5×31.7	竹紙	落款「亦足軒主人素」, 朱文橢圓印「聊遣興」(冠帽印), 白文方印「阪谷素印」, 朱文方印「子綯氏」	III-359-8
113	頼山陽像	印刷複製 掛幅装	1幅			135.5×34.3	竹紙	落款(複製)「右先人画像自賛謹録為清華金田兄囑 不肖頼醇」, 丸表装: 総縁・萌黄地小花文緞子, 一文字・薄茶地()文金襴, 象牙切軸(左欠)	I-58
114	雲華本耶馬溪図巻題跋	印刷複製 卷子装	1巻	昭和7年	小林忠次郎	33.2×331.8	機械漉紙	桐印籠箱(35.8×12.4×7.2)にてI-95-1~2を一括, 袋(32.3×12.8×7.3)「雲華本耶馬溪図巻」, 表紙: 茶地小菱繫ぎに飛雲と宝文緞子, 「雲華本耶馬溪図巻題跋」, 刊記「昭和七年十月九日印刷 昭和七年十月十四日発行 著作兼発行者小林忠次郎(中略)発行所小林写真製版所出版部」	I-95-1
115	頼山陽先生耶馬溪図巻(雲華本)	印刷複製 卷子装	1巻	(昭和7年)	(小林忠次郎)	32.8×647.1	機械漉紙	表紙: 茶地小菱繫ぎに飛雲と宝文緞子, 「頼山陽先生耶馬溪図巻雲華筆本 内藤虎署」	I-95-2
116	頼山陽先生耶馬溪図巻真迹(竹下本)	印刷複製 卷子装	1巻	大正2年	油谷達	33.2×1035.9	機械漉紙	木製棧箱(37.0×8.8×8.6), 底板に貼紙・ペン書「頼成一(様)」, 表紙: 濃萌黄地雲文平絹, 題簽「頼山陽先生耶馬溪図巻真迹」, 跋「海鶴欲余書, 其後, 余家学所自得付名未簡固其所願不敢不敬謹執筆, 於是乎書 湖南内藤虎」, 軸卷紙裏・貼紙「大正貳年六月十八日印刷 大正式年六月廿一日発行 著作兼發行印刷者(中略)油谷達(中略)発行所 油谷博文堂」, 朱文橢圓印「□」, 白文長方印「□□」, 朱文長方印「博文堂審定精印記」, 朱文方印「博文堂檢」, 木製印可軸, 見返紙裏に墨書あり	III-14
117	象墜記	印刷複製 卷子装	1巻	昭和時代		20.1×288.8	機械漉紙	桐棧箱(22.0×5.5×6.0), 蓋表「頼山陽象墜記」, 蓋裏「題識別具 好尚老者」, 同・白文方印「尚」, 側板貼紙「頼山陽象墜記摸本」, 表紙: 薄茶地雲文平絹, 「象墜記」, 首題「象墜記」, 見返: 金砂子散	III-15
118	象墜記	印刷複製 卷子装	1巻	昭和時代		20.4×327.6	機械漉紙	表紙: 薄茶地雲文平絹, 外題題簽「象墜記」, 同・朱文長方印「一楽堂記」, 首題「象墜記」, 跋「天保九年季夏十又八日 小石龍謹題」	I-104-2
119	「山陽批評坂井虎山詩文稿」	印刷複製 卷子装	1巻	昭和時代		25.0×382.5	機械漉紙	茶地草花唐草文表紙, 「模写石板山陽批評坂井虎山詩文稿」, 序「癸卯菊秋 九十頑老雪下」, 跋「明治丙申正月初五」	I-115
120	七言二句「録朱子詩」	紙本墨書 掛幅装	1幅		伝頼山陽	61.8×17.0	竹紙	桐蓋差箱(31.5×6.2×5.6), 落款「録朱子詩 山陽」, 朱文橢圓印「草□」(冠帽印), 白文方印「頼氏」, 朱文方印「子成」, 明朝表装: 総縁・薄茶地絁絹, 明朝・白茶紙, 木製撥軸, 渡部信治郎書簡付属	IX-7
121	抱琴帖	紙本墨書 折本装	1帖	明治時代カ	伝頼春水	29.5×8.7	竹紙	紺表紙, 「霞厓先生抱琴帖 三」, 朱文方印「桂峰清室」, 朱文長方印「松廬」, 白文方印「頼惟完」, 朱文方印「□□」, 朱文長方印「桂峰伊勢氏蒐輯珍籍印」	I-137